## 学校再編整備(豊中地区)について

## 1. これまでの経緯

平成 23 年 3 月 29 日	三豊市立学校適正規模・適正配置検討委員会より、豊中地区は「新 設校を建築して5校を一度に統合する」答申、基本方針が出される。							
平成 31 年 4 月 24 日	三豊市立学校再編整備基本方針(第2期・第3期・第4期)を承認し、豊中地区は第2期(~2021)に統合協議を開始し、第3期中(2022~2026)の5校統合を目指す。							
令和元年5月16日	教育民生常任委員会にて基本方針を説明							
令和元年9月30日	各地区自治会長会代表、各小学校 PTA 代表、各地区分館長へ再編整 備の進め方を説明							
令和元年 10 月 7 日 ~10 月 30 日	桑山、比地大、笠田、上高野、本山地区の自治会長及び保幼小保護者 説明会							
	●参加人数	女				単位:人		
	地区名	保護者	(小学校)	説明会	自	治会長説明	会	
	地区名	開催日	案内数	出席数	開催日	案内数	出席者数	
	桑山	10/9	114	28	10/7	19	13	
	比地大	10/15	127	33	10/30	16	10	
	笠 田	10/21	120	27	10/17	24	18	
	上高野	10/25	84	24	10/23	14	5	
	本 山	10/10	108	27	10/11	20	5	
	合計		553	139		93	51	
	(参加率)			25. 1%			54.8%	
令和元年 12 月 19 日	各地区自治会長会代表、各小学校 PTA 代表、各地区分館長へ各地区 説明会の状況報告							
令和2年1月9日	豊中地区の保幼小の保護者を対象にアンケートの実施 (回答数:593人)							
令和2年1月27日	各地区自治会長会代表、各小学校 PTA 代表、各地区分館長へ各地区 説明会の状況報告							
令和2年1月30日	教育民生常任委員会へ豊中地区の学校再編整備の進め方を説明							
令和2年2月1日	『新しい学校づくり』のリーフレットの豊中地区全戸配布 (配布数:3,102世帯)							
令和2年2月10日	全地区対象の住民説明会(第1回) 参加者:48名							
令和2年2月12日 全地区対象の住民説明会(第2回) 参加者:25名								

<sup>※</sup> 令和2年3月に「豊中地区学校再編整備地域協議会設立」を予定していたが、 新型コロナウイルス感染拡大防止のため延期している。

## 2. 令和2年2月の住民説明会での意見について

- 〇小学校への愛着や伝統を大事にして少人数で丁寧な教育をしてほしいという思いを踏まえ、 現状のままでは学校が継続できないことをはっきりと言ってもらい、その代わりに統合する とこんなに素晴らしいことがあるという資料があればありがたい。
- 〇小学校の近くに文化センターや児童館がある。山本小学校には生涯学習センターがあり、財田小学校には公園がある。新しい小学校ができるのであれば、子どもたちが放課後遊ぶことができるような工夫がほしい。
- 〇地域に帰ってくるような子どもを育てなければ、単に統合しただけだとますます人口が減る のではないか。
- ○どうしたら子どもたちが帰ってきて生活をしてくれるのか、三豊市は住みやすいから他市から移住しようとか、そのような安心して暮らせる三豊市を目指していただきたい。
- 〇なんとなく行政サイドで決めていくような感じがするため、よっぽどしっかり説明をしない と納得ができない。十分納得がいくような形で進めていただきたい。
- ○統合するために何をもっと熟慮しなければいけないかについて回を重ねなければ納得しれく れないのではないか。
- ○1校に統合するビジョンを語っていただきたい。例として、こういうものを取り入れてみようとか、こういう人に来てもらおうとかお話しいただけると夢を持って統合に取り組めると思う。
- 〇各小学校や幼稚園の子どもの意見を反映させて、新しい小学校の運営に関われるようにすればよいと思う。
- 〇小学校の統合によるメリットとデメリットを情報提供してもらえれば、統合に関して考える 資料になる。
- ○統合して地域住民に還元されるものがないならば統合に反対です。
- ○住民の理解を得るのであれば、夜の開催だけではなく、母親やお年寄りも参加できる休日の 昼間の開催も考えるべきではないか。
- ○地域の人間は地域のことを市役所の人よりはるかに知っています。
- ○教育の少人数制より大人数にもまれる必要があると説く人もいますが、むしろ落ちこぼれを 作る弊害の方が大きいと思う。
- 〇統合した小学校の実例として、こういうところに苦労しているが、こういうところでは上手 くいっているなど、デメリットをどうやって解消するのか、メリットを伸ばすにはどうすれ ばよいのか、住民や保護者に聞きながら進めていければいいと思う。

## 3. 2026年(令和8年)4月の開校に向けたスケジュール(案)について

年 度	内容	
令和元年度	現況説明会(PTA 代表、地域代表者)	
令和2年度		地域協議会の発足(※)
令和3年度		地域協議会、統合準備会
令和4年度	用地取得、基本設計	
令和5年度	実施設計	
令和6年度	校舎等 建築	
令和7年度	校舎等 建築	
令和8年度	新設統合小学校 開校	